

コロナに負けない中小企業の新たな挑戦を支援



経済産業部商工業局

取組の背景

新型コロナウイルス感染症の拡大により、宿泊・観光、飲食・ サービス業など対面式の業種を中心に需要が消失

- ▶売上が減少していく中、深刻化する企業の資金繰りや 雇用維持を強力に支援
- ✓新型コロナウイルス感染症対応枠
- ✓国連携新型コロナウイルス感染症対応貸付

(合計:1兆円を超える申込額)

- ✓雇用調整助成金の円滑な執行
- ▶コロナ危機を乗り切るため、 新たな事業展開に取り組む 企業を支援
- ✓中小企業等危機克服 チャレンジ支援事業

危機克服チャレンジ支援事業

〈制度概要〉

目的	コロナ禍で打撃を受けた企業の、ウィズコロナ、アフターコロナ を見据えた新たなビジネスモデルへの挑戦を支援
対象者	コロナ前後で売上高が、10%以上減少した中小・小規模企業
対象となる 事業 (事業例)	○店舗販売からEC販売へのシフト○テイクアウトアプリの導入によるデリバリーサービスの展開○ワーケーションサービスの導入など
補助率、上限	2/3、200万円以内(下限50万円)

〈採択実績〉

- ▶ 1次~4次まで切れ目なく募集を行い、590件、約9.1億円を採択
- デジタル化が475件(約8割)
- ➤ そのうち、EC:195件、テレワーク・ワーケーション:79件、VR:20件

代表的な取組事例

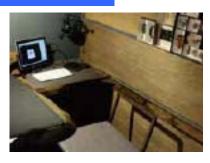
〈EC〉 株式会社こころ (飲食業: 居酒屋経営等)

- ○物流会社と連携して、新鮮地場野菜の宅配受注サービスの構築
- ✓高鮮度な地場野菜を自宅まで配送するオンライン サービスを開始
- ✓野菜シェア物流企業と手を組むことで、地元農家から安定的に野菜を調達
- ▶リピーターを中心に、着実に顧客が増えている。顧客からは新鮮な地場野菜が届き、感謝されている。



〈テレワーク〉 有限会社日の出企画(サービス業: コンサルティング等)

- ○新しい働き方に対応したテレワークスペースの整備
- ✓コロナ対応型のコワーキング施設に改修
- √テレワークスペースの提供により、地方への移住を推進
- ▶テレワークの需要が増えており、顧客の満足度向上 に繋がっている。



2

代表的な取組事例

〈ワーケーション〉 株式会社クラシフト (宿泊業:コテージ等)

- ○トレーラーハウスをワーケーション利用者向けに改装
- ✓サーフィン×ワーケーションの新しい過ごし方 を提案
- √新規顧客獲得に向けたホームページデザインの大幅な変更
- ▶ホームページからの直接申込が増えた。ワーケーション利用者も増加傾向にある。



〈VR〉 エコフィールド株式会社(建設業:新築、リフォーム等)

- ○VRを活用したリアルな住空間情報の提供
- ✓コロナに対応した「遠隔」、「非接触」での営業 活動
- ✓お客様に完成イメージをより分かりやすく提示
- ▶新築の魅力を伝えることができ、成約率が確実 に上がってきている。



4

取組事例の横展開

冊子

- ▶商工会、商工会議所、産業支援機関等に配布
- ▶県ホームページにデータを掲載
- >経営指導員等が、企業訪問時に活用



ユーチューブ

- ▶県政YouTube(ふじのくにネットテレビ) に掲載
- ▶5事業者を紹介(1社:5分~7分)



〈商工団体からの声〉

- ▶新しいビジネスモデルに挑戦するためのヒントになる。
- トコロナ禍においても、前向きに取り組もうとしている企業のきっかけになる。

令和3年度の取組

く業種・業態転換等、新たな挑戦への支援を強化>

▶個別企業が行うデジタル化等の取組に加え、コンソーシアムによる課題解決型の事業に助成

	内容	予算額
通常枠	新たなビジネスモデルへの挑戦やデジタル化等の 取組を支援 補助率:2/3 限度額:200万円	/ 连□
特別枠(新規)	複数企業が共同して、地場産業の振興や空き店舗の解消などに取り組む事業を支援補助率:2/3 限度額:300万円	4億円
募集期間	5月12日(水)~5月26日(水) ※事前告知:4月26日(月)	

6

引き続き、

新型コロナで打撃を受けている事業者に対し、

- ▶ 資金繰り支援や雇用維持に注力していくとともに、
- ▶ ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた事業再構築 や事業承継などの取組を促進し、

中小企業の「事業継続」を強力に支援していく。